

日本ロレアル、2012 年も積極的に復興支援に取り組む 石巻市のコミュニティーカフェ、「HANA 荘」 「美容師のちから」プロジェクトによるビューティーバス

日本ロレアル株式会社
 <参考資料>
 2012 年 1 月 13 日

世界最大の化粧品会社ロレアルグループの日本法人である日本ロレアル株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:クラウス・ファスベンダー)は、2011 年に引き続き、復興支援活動を実施してまいります。

日本ロレアルは、震災直後より化粧品会社としてノウハウを活かした様々な復興支援活動を積極的に実施してまいりました。石巻市にコミュニティーカフェ HANA 荘を建設し、メイク講座などを実施して運営をしています。地元の美容師の雇用を創出する移動式バスを稼働することもできました。さらに、ボランティア休暇を新たに設置し、社員の被災地および東京での復興支援ボランティア活動への参加が促され、社員間のコミュニケーションも活発になり、復興支援が社内に浸透いたしました。2012 年も引き続き、以下の通り、復興支援活動を継続してまいります。

①地域の皆さんが集える場所コミュニティーカフェ「HANA 荘」の運営

日本ロレアルは、特定非営利活動法人 JEN の協力のもと、被災地の地域の皆さんの交流をはかるカフェ施設を 2011 年 11 月末、宮城県石巻市に建設し、運営を開始いたしました。HANA 荘では雇用の支援も行っており、地域で被災された 7 名の方をお世話係として採用しています。お世話係は日替わりで担当し、コーヒーやケーキなどの軽食を出すなど、カフェの運営に携わっています。2011 年は地域の皆さんの集会所やアートセラピー、整体の場所として利用されたり、メイクアップ講座、クリスマス会やコンサートなども催されました。2011 年 12 月の利用者数は、イベント実施時も含め約 600 人になります。2012 年は、JEN をはじめ、復興支援に携わる方々と連携しながら HANA 荘にて地域の皆さんのニーズに沿って様々な活動をしてまいります。

【“HANA 荘”について】

名称の由来	日本ロレアルは、4 月からコミュニティーカフェの企画を開始し、社員が考案した 40 件の中から JEN および社員投票により“HANA 荘”が選ばれました。“HANA 荘”には、「皆で話をしよう」、「復興に向けて皆で花を咲かせよう」という願いが込められています。
住所	宮城県石巻市鹿妻南 1-9
広さ	敷地:約 330 m ² 建物:約 80 m ²
営業時間	毎日 10 時から 16 時まで(休日、祝日含む)
管理運営	日本ロレアル、JEN

【活動内容】

地域住民のニーズに柔軟に対応し、日本ロレアルや JEN の得意分野を活かしたユニークなプログラムを展開

- ✓ 自治会の集会や、地元情報を共有・発信できる場
- ✓ 子どもたちが過ごせる場(誕生日会、宿題や放課後を過ごすなど)
- ✓ パソコンを設置し、無料でインターネットを使用できる場
- ✓ ボランティア活動の拠点として、メイクアップ、ハンドマッサージ、ヘアカット、臨床心理士によるカウンセリング、弁護士相談などのサービスや映画上映などのイベントを実施する場



畳の上でおもちゃで遊ぶ子どもたち



ランコムによるメイクアップ講座



地域の子どもたちや住民の皆さんと

②《HAIRDRESSERS FOR HOPE/COIFFEURS DE L'ESPOIR/美容師のちから》

「美容師のちから」プロジェクトは、被災された地域を地元の美容師がビューティーバス（移動式美容室）で巡回し、美容室でのヘアカットなどを受けることが困難な状況にいる方々を継続的にサポートするために、立ち上がりました。昨年より岩手県下閉伊郡山田町の仮設住宅地域において合計8名の美容師がヘアカット、パーマやヘアカラーなどを行いました。1月からは山田町の商工会議所前に移動し、1月末まで滞在予定です。今後は岩手県釜石市、大槌町、大船渡、陸前高田、宮城県気仙沼などに滞在予定です。

【「美容師のちから」プロジェクトの概要】

被災地でも移動がしやすい中型のバスに、シャンプー台とセット面を設置したことで、シャンプーからセットまでの施術メニューが可能となります。

バス内の設備： シャンプーブース1台、セット面2台

対象地域： 岩手県、宮城県

ビューティーバス車種： 日産 シビリアン

【岩手県山田町でのサービス実施概要】

住所： 岩手県下閉伊郡山田町織笠14-32-1（山田町町民グラウンド）

期間： 2011年11月2日～12月23日

時間： 9:00～16:00（月曜定休）

料金： カット2,000円、カラーリング4,000円～、パーマ4,000円～

運営： 岩手県美容業生活衛生同業組合のご協力のもと運営

ビューティーバスで働く美容師： 8名

来客数： 総数 213人（11月2日～12月23日まで）

（内訳： カット 154人、カラーリング 56人、パーマ 46人）



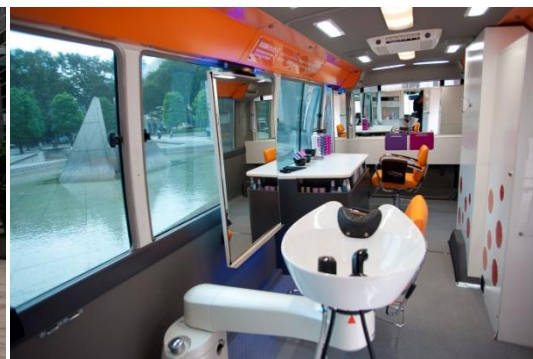
パーマをかけているお客様



地元同士で、話も盛り上がります



ビューティーバス外観



ビューティーバス内

③社員によるボランティア活動

2011年3月18日に10日間のボランティア休暇を設定いたしました。社員はボランティア休暇を利用し、被災地や東京において復興支援活動に参加しています。

- ✓ 現地のニーズより、泥だし、瓦礫撤去、漁業の復興サポートなどのボランティア活動を定期的を実施
- ✓ HANA荘にてハンドマッサージのサービスを提供
- ✓ パートナーNPOの東京オフィスにて、翻訳や事務作業などを実施

④各ブランドによるチャリティー活動

震災直後より、各ブランドがチャリティー活動を実施し2012年も引き続き、展開してまいります。

ランコム 《Eyes For Future～未来へ上向くまなざし》(実施期間 2011/6/1～2012/5/31)

多くのお客様にご愛用頂いているマスカラを通じて、未来に希望をもたらすお手伝いができればという思いを込めて、マスカラー一本お買い上げいただくごとに、100円を寄付いたします。



キールズ (実施期間 2011/6/10～2012/12/31 予定)

160年間掲げる「地域社会をよりよくする」使命に基づき、子どもたちがもっと笑顔で暮らせるようお願い、同じ想いを持つ地元学生の描いたハートをラベルにしました。1個につき100円が特定非営利活動法人「ピースウィンズ・ジャパン」を通じて子どもたちの心身の復興をサポートする支援に寄付されます。



ケラスターゼ (実施期間 2012/1/19～)

サロンに来店したお客様がシャンプーおよびトリートメントをご購入いただくと、東北在住のイラストレーター27名によるイラストが入ったエコバックがプレゼントされます。また、ご購入いただいた金額のうち100円がビューティーバスの活動に寄付されます。



日本ロレアルについて (<http://www.nihon-loreal.jp/corp/>)

1963年から事業を開始し、1996年に日本法人である日本ロレアル株式会社が設立されました。2,200人の従業員を擁し、化粧品の輸入、製造、販売、マーケティングを行っています。現在、ランコム、ロレアル パリ、メイベリン ニューヨークなど18のブランドを展開しています。

報道からのお問い合わせ先

日本ロレアル株式会社コーポレート・コミュニケーション本部 福島／船津 TEL:03-6911-8104

E-mail: efukushima@jp.loreal.com / lfunatsu@jp.loreal.com



twitter: @ LOREALandTOHOKU